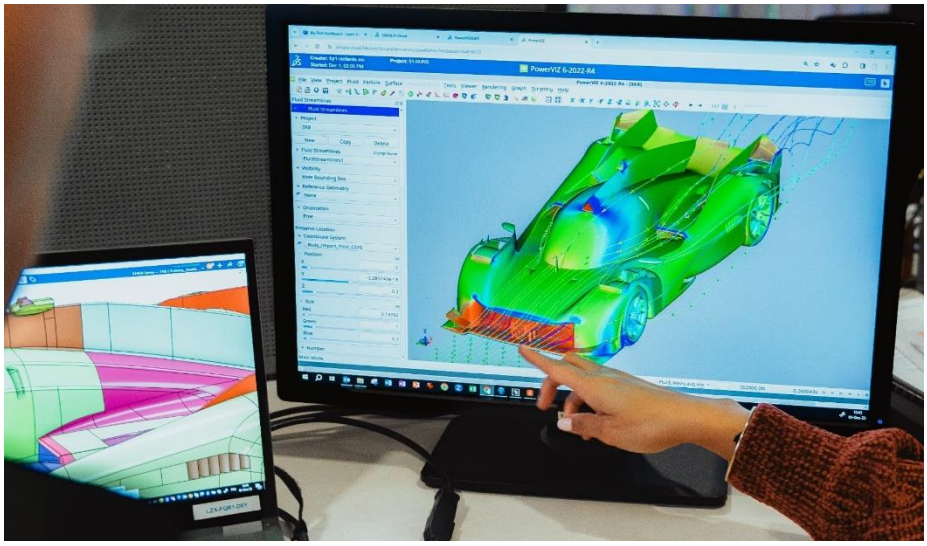
プレスリリース

2024 年 5 月 16 日

報道関係各位

ダッソー・システムズ、ステランティス社のプジョー・スポールとパートナーシップを締結



- ダッソー・システムズとステランティス社のプジョー・スポールが、**2024** 年 **FIA** 世界耐久選手権シーズンに向けて、プジョー **9X8**（ナイン・エックス・エイト）ハイブリッド・ハイパーカーの空力を最適化するためにパートナーシップを締結
- ダッソー・システムズの **SIMULIA** アプリケーションを活用し、車両性能に対して設計がもたらす効果をシミュレーションで評価
- プジョー・スポールは、**SIMULIA** アプリケーションの精確なシミュレーションを通じて、自動車設計における内燃エンジン車からハイブリッド車や電気自動車への転換を支える意思決定を強化

※本リリースは、仏パリにて現地時間 2024 年 4 月 26 日に発表したリリースの日本語参考訳です。

ダッソー・システムズ（Euronext Paris：FR0014003TT8、DSY.PA、以下ダッソー・システム

ズ）とステランティス社のモータースポーツ部門であるプジョー・スポールは本日、2024 年の耐久レースシーズンに向けてパートナーシップを締結したことを発表しました。本締結により、プジョー 9X8 ハイブリッド・ハイパーカーの空力に関して、SIMULIA アプリケーションを通してシミュレーションを行い、ステランティス社のモータースポーツ部門で電動モビリティの優れた性能を実証します。

このハイパーカーの外装全体のバーチャルツインを作成し、車の性能や発生するダウンフォース（車体を路面に押し付けるように影響する力）や安定性等に対して、設計がもたらす空力効果を精確に予測するために、ダッソー・システムズの SIMULIA PowerFLOW アプリケーションが使用されました。同アプリケーションにより、プジョー・スポールはクラウド上における設計とシミュレーション間のシームレスなデータ連携を通じて、設計案を評価し、最適化することができました。その結果、さらに効率的かつ費用対効果の高い方法で、最終的な設計に関する意思決定が行われました。

ステランティス社モータースポーツ WEC プロジェクトの責任者であるオリビエ・ジャンソニー氏は、次のように述べています。「ダッソー・システムズのテクノロジーと専門知識は、当社の設計とシミュレーションの基盤となっています。今回のパートナーシップ締結により、120 名のチームが連携しながら、迅速にイノベーションを生み出し、目標を達成しました。当社は本プロジェクトの初期段階から容易に流体シミュレーションの結果にアクセスして、残りの設計の方向性を定める意思決定を行い、開発の 80～90%をシミュレーションのみで達成することができました」

プジョー・スポールのプジョー 9X8 ハイブリッド・ハイパーカーは、有名なル・マン 24 時間レースを含む、世界 8 地域で開催される全 9 戦で構成される 2024 年 FIA 世界耐久選手権（WEC）シーズンで使用されます。ハイブリッド・ハイパーカー部門では、参戦チームは厳格な設計規定に従い、車両を同じ風洞装置[1]でテストしなければなりません。

プジョー・スポールは、機械設計で既にダッソー・システムズの CATIA アプリケーションを使用しています。そのため、実際の車両で風洞テストを行う前にバーチャルモデル上で 1 万回以上のシミュレーションを実行し、パワートレイン下部、フロントスプリッター周辺、ウイング未装着時の車両後部などで空気がどのように流れるかを実験しました。

ダッソー・システムズの自動車・輸送機械・モビリティ業界担当バイス・プレジデントであるローレンス・モンタナリは、次のように述べています。「モータースポーツは、ドライバーと車両にとって過酷な競技であり、チームにはスピードと精度が求められます。ダッソー・システムズはクラウド環境でステランティス社と当社のエンジニアが連携できる環境を構築し、あらゆる段階におけるプジョー 9X8 ハイブリッド・ハイパーカーの空力シミュレーションの実現を支援しました。さらに、当社の担当者がシミュレーション結果を分析して、WEC の要件を満たすために必要な改善策を提案することで、プジョー・スポールは高い耐久性を備えた競争力のあるハイパーカーの開発に成功しました」

[1] 空力性能の計測や世界各地の気候を再現した環境性能の計測を行うための設備

（以上）

ダッソー・システムズの自動車・輸送機械・モビリティ業界向けのソリューションについての詳細はこちら：
https://3ds.com/ja/products-services/simulia/solutions/transportation-mobility/

ダッソー・システムズの 3DEXPERIENCE プラットフォーム、3 次元設計のソフトウェア、3D デジタル・モックアップ、プロダクト・ライフサイクル・マネジメント（PLM）ソリューション等について、詳しくはホームページをご覧ください。

ダッソー・システムズとつながるソーシャル･アカウント
X Facebook LinkedIn YouTube

ダッソー・システムズについて
ダッソー・システムズは 3DEXPERIENCE®カンパニーとして人類の進歩を促す役割を担い、企業や個人のお客様に対して、持続可能なイノベーションを実現するためのバーチャル コラボレーション環境を提供しています。当社のお客様は、3DEXPERIENCE プラットフォームとアプリケーションを用いて現実世界のバーチャルツイン・エクスペリエンスを生み出すことで、製品やサービスの創出、製造、ライフサイクルマネジメントのプロセスを再定義できるので、世界をより持続可能にするために意義のある影響をもたらすことができます。また、ダッソー・システムズはお客様と共に、消費者や患者、市民など全ての人々のために、人間中心の経済活動であるエクスペリエンス・エコノミーを推進しています。ダッソー・システムズは 150 ヵ国以上、あらゆる規模、業種の 30 万を超えるお客様に価値を提供しています。より詳細な情報はホームページ、https://www.3ds.com/ja（日本語）、https://www.3ds.com（英語）をご参照ください。

3DEXPERIENCE、3DS ロゴ、Compass アイコン、IFWE、3DEXCITE、3DVIA、BIOVIA、CATIA、CENTRIC PLM、DELMIA、ENOVIA、GEOVIA、MEDIDATA、NETVIBES、OUTSCALE、SIMULIA および SOLIDWORKS は、フランスの法律に基づいて設立された欧州会社（Societas Europaea）であり、ヴェルサイユの商業裁判所書記課に登記番号 322 306 440 で登録されているダッソー・システムズ、またはアメリカ合衆国やその他の国におけるダッソー・システムズの子会社の商標もしくは登録商標です。